

# Windows でキルギス語を入力する

2018.7.2

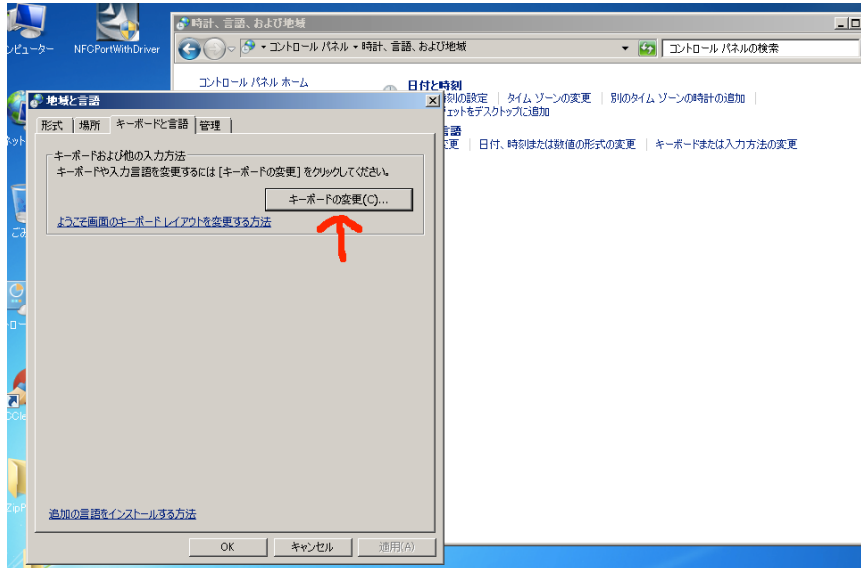
キルギス語を入力するためには以下の手順が必要です。

- ①Windows システムでキルギス語のキー配列が使えるようにする。
- ②ロシア語キーボードを買ってくるか、ロシア語キーのシールを買ってきて自分のキーボードに貼り付ける。スクリーンキーボードを使う方法もあります。
- ③ワードなどアプリケーションを使っている時に入力言語を切り替えてキルギス語を入力する。

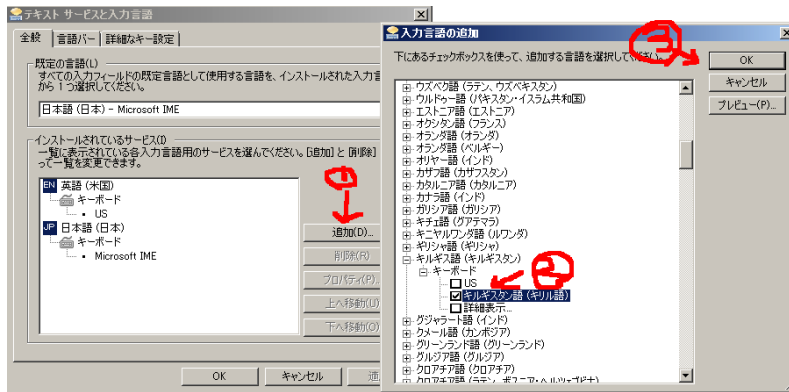
なお、以下の説明は日本語 Windows 7 を使っていますが、Windows8 以降も操作はほぼ同じと思います。

## 「キルギス語キーレイアウトを登録する」

1. スタート→コントロールパネル→時計、言語、および地域→キーボードまたは入力方法の変更、を開き、「キーボードの変更」をクリックします。



2. 続いて「追加」ボタンをクリックしてキルギス語を選択して OK します。



3. 順次 OK をクリックしてコントロールパネルを閉じます。

### 「ロシア語キーボードまたはシールを買ってくる。」

・キルギス語のキー配列は英語とはかなり違うのでキー配列を覚えてしまうまで操作が大変です。そのため手っ取り早い方法として巷で売っているロシア語キーボードを買ってくるとよいでしょう。キルギス語はロシア語キリル文字+Ө Ү Ү の 3 文字なので基本操作はロシア語のキー配列を使います。

(普段、ノートパソコンを使っているとどうしても姿勢が悪くなってしまうので、長時間仕事でノートパソコンを使う場合は猫背防止のため外付けキーボードとマウスを使う事をお勧めします。ノートパソコンをティッシュペーパーの箱のようなものの上に置いて、画面をあげて、キーボードは出来るだけ手前に持ってきてください。そうする事によって背中が伸びた姿勢でタイピングをする事が出来ます。また、使っていない本体のキーボードの上に資料を載せる事も出来るので便利です。下の写真ではマウスとキーボードは Bluetooth を使っていますが、USB でも問題ありません。)



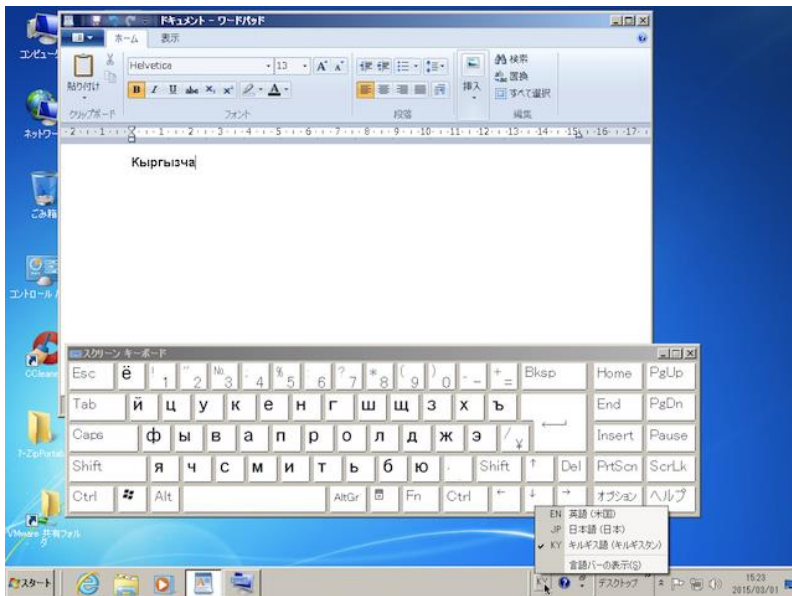
・キルギスで売っているキーボードはとても安いです。500~1,500 COM くらいで買えます。USB 接続のものが安くて接続も簡単ですが、Bluetooth のものでも 1,000COM からあります。お値段と品質はそれなりに相関関係がありますが、キルギスで売っているものは結構貧弱で、キーを押した感じが安っぽいです。

・わざわざキーボードを取り付けるのは面倒だし邪魔だという方はロシア語キーボードトップのシールが売られていますので使ってみてください。日本の Amazon でも一枚千円前後で購入可能ですし、現地でもパソコンショップで購入可能です。キーの一個一個のシールなので、一つずつ剥がしては自分のキーボードに貼り付けていけば、はい、あなたのキーボードがロシア語仕様となります。

・全くお金と手間をかけたくない方は、Windows にあるスクリーンキーボードを使ってください。画面のどこかに表示しておけばそれを見ながらタイプできると思います。(スタート→全てのプログラム→アクセサリ→コンピューターの簡単操作→スクリーンキーボード)

### 「ワードなどのアプリケーションで入力言語を切り替える」

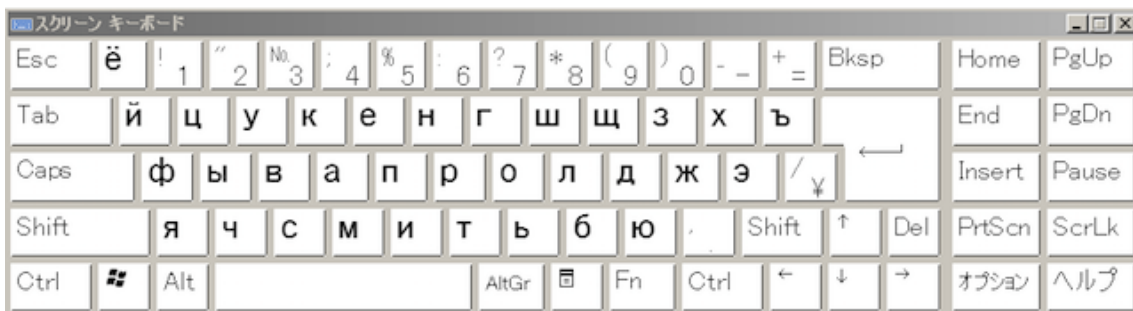
・入力言語をキルギス語に切り替えるには左側の Alt+Shift キーの組み合わせ、または Language Bar の言語記号をマウスクリックして JP→KY で切り替える事が出来ます。



・キルギス語特有の文字である ө н ү の 3 文字は空白キーの右側にある Alt キーを押す事で入力できます。配列は以下の通りです。ただ、ノートパソコンの場合、キー配列によってはこの右側の Alt キーがない場合があります。その場合は Ctrl キーと Alt キーを同時に押しながら、この 3 文字に該当するキーを押してください。

・右側 AL キーのないノートパソコンをお使いの方は派遣前は Ctrl キー+Alt キーの同時押しを使い、任地に行ってからロシア語キーボードを購入してノートパソコンに接続して使うことをお勧めします。

・下記のスクリーンショットのとおり、キーの位置はスクリーンキーボードで確認ください。





なお、ここで説明した入力方法がシステムのバージョンアップにより変更になっている場合はキルギス事務所の企画調査委員（ボランティア事業）まで連絡いただきたくよろしくお願いします。

以上